

## 第42巻第2号 (1988年10月)

### 〔論文〕

- 歴史の岐路に立つ人類の課題……………井上 周 八  
—— ハンス・クレカツキー教授の「報告」によせて ——  
日本における資本主義と家……………三 戸 公  
マルクス信用論における「金融の空洞化」(上)……………小 松 善 雄  
国民経済論の思想的比較に関する覚え書……………松 野 尾 裕  
—— ドイツと日本における学的集団の形成を手掛かりとして ——

### 〔研究ノート〕

- 複式簿記論の基本問題……………茂 木 虎 雄  
—— 勘定理論と簿記教育 ——  
ドゥーガルド・ステュアートにおける人口と富……………太 田 要  
—— 古典学派の時代における重農主義 ——  
戦前日本の重工業大経営における労務管理の形成……………池 田 憲 隆  
—— 海軍工廠の労務政策の分析を中心として ——

### 〔公開講演〕

- 会社を支配するものは誰か……………ジョン・スコット  
鵜 川 馨 訳

## 執筆者紹介 (掲載順)

井 上 周 八	本学経済学部教授
中 内 清 人	本学経済学部教授
田 中 正 義	本学経済学部名誉教授
山 本 二三丸	本学経済学部名誉教授
小 松 善 雄	本学経済学部非常勤講師
郭 洋 春	本学経済学部助手
茂 木 虎 雄	本学経済学部教授
小 林 威 雄	本学経済学部教授
敷 田 禮 二	本学経済学部教授
松 野 尾 裕	本学経済学部助手
仁 木 良 和	本学大学院博士課程在籍